

秋の深まりを感じるとともに、冬支度のスタートです

11

2023 No.295



JAしもつけ

毎月18日は「3食ごはんの日」

規則正しく食べ、冬に負けない体づくりを



葬祭ホールで華やかなハーバリウム作りに挑戦（JAしもつけフレッシュミズ「菜の花会」）

特集

しもつけ



女性会ペットボトルキャップ回収 … 2

イチゴシーズンに向け準備着々 … 3

営農トピックス … 4～5

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

持続可能な社会づくりのために

JAしもつけ女性会ペットボトルキャップ回収運動

JAしもつけ女性会は、より良い暮らしや社会の実現を目指し、「食」や「農業」に関するさまざまな活動を進めています。中でも近年特に力を入れている取り組みが「ペットボトルキャップ回収運動」と「食品・生活物資の支援」です。



回収したペットボトルキャップと女性会役員ら

ペットボトルキャップ回収運動を始めたきっかけは、3年前にJA栃木女性会が創立70周年記念事業として同取り組みを実施したこと。この取り組みに参加した同JA女性会では、翌年度からJA独自での回収運動に着手しました。年2回に分けて、8月と1月に行っています。今年度1回目となる9月4日に、総重量580kgを回収。回収したペットボトルキャップの代金は「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委

員会」に寄付し、ポリオワクチンの購入代としています。今回集まったペットボトルキャップはワクチン290本分に相当します。この他に、2年前から年1回、会員が持ち寄った食品や生活用品を栃木市と壬生町の社会福祉協議会を通じて生活困窮者へ配布しています。



Contents

JAしもつけ 11月号 2023.11

295
No.

2	女性会ペットボトルキャップ回収
3	イチゴシーズンに向け準備着々
4~5	営農トピックス
6~7	みんなのひろば
8	しもつけトピックス

9	直売所通信
10	しもつけ文芸
11~15	しもつけインフォメーション
16	今月のお楽しみ

今年産は「とちあいか」が 生産拡大の傾向

イチゴのシーズンスタートに 向けて準備着々と進行中

生澤さんは「私自身20年以上前に就農して以来、初めての品種転換となる。今まで栽培してきた『とちおとめ』と品種特性が違う面も多いため、気を遣うことも多いが、育苗期や定植期に生育が旺盛なので安心して栽培に臨める。このまま順調に生育して行ってもらえれば」と豊作に向け期待を込めました。



イチゴ苗の管理を行う生澤さん

今後イチゴのシーズンがスタートするのに向けて、JAしもつけ管内でも着々と準備が進んでいます。今年産の特徴としては、従来の主力品種だった「とちおとめ」に代わり、新品种の「とちあいか」への品種転換が著しく見られます。

当JA苺部会で副部長を務める生澤幸雄さんのほ場では、9月上・中旬から下旬にかけて、定植作業に追われました。生澤さんは、昨年産まで「とちおとめ」を30a作付けしてきましたが、今年産からすべて「とちあいか」に品種を切り替えてシーズンに臨んでいます。生澤さんによると、「とちあいか」は「とちおとめ」に比べ、育苗期間中のランナーの伸びが良く、先枯れも少ないことがメリットだそうです。

Top Column

この「トップ・コラム」コーナーでは、昨年度は常勤役員・室部長等が月替わりで登場していましたが、今年度は地区役員等が、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信していきます。

16



代表監事
大橋 良久

私は、地元栃木地区で米麦合わせて2.8haを栽培しています。

JAしもつけの職員を経て、令和3年5月の役員改選で、代表監事に就任しました。今回は監事の立場からJA事業について思うことをお話ししたいと思います。

私たち監事の役割は、JAの各事業がコンプライアンス（法令順守・倫理観、公序良俗などの社会的な規範に従い、公正・公平に業務を行うこと）に則り、計画通りに進んでいるかをチェックすることです。この役割を全うすることで、間接的に組合員の皆さまにサービスを還元することにつながっていると自負しています。

JAしもつけの監事は、3年の任期中、1年ごとに営農・経済、金融、共済の各事業分野を順繰りで担当しています。こうすることで、網羅的にJA事業を把握し、幅広い観点からチェック

できる体制になっています。

私も、1年目は金融事業、2年目は共済事業を担当し、最終年となる今年度は営農・経済事業を担当しています。

皆さまご周知のとおり、来年度には、6地区営農経済センターを北部と南部の2拠点化する機構再編を控えています。このような大きな変革のときに監事として携われることは、私にとって一段と身の引き締まる思いです。新体制が年度当初からスムーズなスタートを切り、適切に機能できるように、監事として準備段階から注視していきたいと思います。次回の役員改選まで約半年となりましたが、残りの期間もしっかりと職務を全うしていく所存です。今後とも、JAしもつけの各事業へのご理解・ご協力をお願いいたします。

新規加入の准組合員に消費者目線で食の安全・安心の検証を依頼 「食と農業に関するモニター現地交流会」を開催

消費者に、食の安全性について検証し、生産者やJAとの信頼関係を構築すべく、JAしもつけは10月5日「食と農業に関するモニター現地交流会」を開きました。今年は、昨年度新たに准組合員として出資した、非農家の18歳から65歳までの女性をモニター対象者となりました。新規出資者を対象とすることで、准組合員の「地域農業の応援団」としての意識をより強くするとともに、JA事業や食の安全・安心に対する理解をより深めてもらいたい考えです。今回は、群馬県高崎市のJA全農ミートフーズ株式会社高崎ハム工場を見学しました。なお、この活動は、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。



工場見学で担当者の説明を聴く参加者

全支部統一を承認 JAしもつけトマト部会第3回通常総会

最優秀賞（下野農業協同組合長賞・栃木県知事賞）
鈴木正美（壬生）
優秀賞（栃木県農政部長賞） 大垣恭宏（壬生）
優秀賞（下都賀農業振興事務所長賞）
飯塚 栄（壬生）
一以上



立毛共進会で最優秀賞に輝いた鈴木正美さん

2020年9月に3つの生産組織が統合して発足したJAしもつけトマト部会が9月22日、栃木市で第3回通常総会を開きました。部会員、県職員、市場関係者、JAグループ役職員ら48人が出席。上程された6議案すべてを承認した中で、支部を廃止し、部会を一本化し事業運営を行う旨に改めた規約を承認しました。

また、今年2月に審査した「第3回トマト立毛共進会」の表彰式を併せて行い、最優秀賞（下野農業協同組合長賞・栃木県知事賞）に輝いた壬生地区の鈴木正美さんをはじめ受賞者3人を表彰しました。なお、受賞者の氏名と地区については次の通りです。（敬称略）

梨の品種リレーついにアンカー登場 「にっこり」目ぞろえ会



目ぞろえに臨む生産者ら

9月21日に「にっこり」梨の初出荷を迎えた、岩舟町静和梨生産出荷組合は9月29日、岩舟地区青果物一元集出荷所で目ぞろえ会を開きました。生産者や県職員、JA職員ら21人が参加し、出荷規格などを改めて確認しました。

会に先立ってのあいさつで同組合の黒田英昭組合長が「梨の品種リレーも最後の品種である『にっこり』の出番を迎えた。しっかりと目を合わせて、最後まで良質な梨の出荷に努めよう」と呼び掛けました。

適正な検査体制の確立と高品質な米の 生産目指し米技能審査会を開催



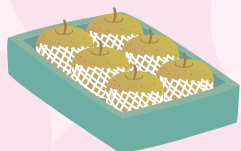
米の鑑定にあたる検査員

米の検査が本格化するのに先駆けて、JAしもつけは9月12日、大平地区営農経済センターで「2023年産米技能審査会」を開きました。

当JAでは、毎年この時期に、同様の取り組みを行っています。適正な検査体制の確立と高品質な米の供給に向けて、農産物検査における精度の向上を図ることが狙いです。

検査員は、水稻うるち玄米30点、醸造用玄米5点、水稻もち玄米5点の合計40点について、等級を鑑定。検査員は、カルトンに入ったサンプルを1点ずつ真剣な眼差しで見極め、解答用紙に記入していました。

営農経済部の小菅利和部長は「これから約2か月の長期間の検査が続く中で、今回の目ぞろえ会で確認した、規格や規則に則った適正な検査をお願いしたい」と期待を込めました。



岩舟町産の梨 魅力を全力アピール

岩舟町静和梨生産出荷組合

岩舟町静和梨生産出荷組合は8月22日、栃木市の大川秀子市長を訪れました。黒田英昭組合長をはじめ、同組合役員、事務局を務めるＪＡしもつけの職員ら5人が参加。7月30日に初出荷を迎えた梨「幸水」10kg 1箱（24玉入り）を贈呈するとともに、今年産の梨の生育経過や出荷の状況について報告しました。

まず、黒田組合長が、組合の概要や今年産の作柄等について説明しました。今年は、春先に温暖な気候が続いたため、1週間ほど前進傾向での生育。小玉傾向ながら、長い日照により糖度が高く、甘みがしっかりとした梨に仕上がった旨を

強調した上で「品質には自信があるので、ぜひ多くの方に食べてほしい」と話しました。



梨の贈呈に際し、大川市長と記念撮影する関係者



栃木／Ｓ・Ｓさん／７７歳／女性

わが家も今年初めて広報誌をきっかけに永島巖さん（藤岡）よりジャンボカボチャの苗を頂き栽培してみました。まあまあ大きさに1個なり、玄関前に飾っていたら、息子が顔をくり抜き、夜にライトがつくようになりました。しかし、虫がついてしまい残念でした。

コメント

息子さんのユーモアにより、ハロウィーンにぴったりの大きなジャックオランタンの誕生ですね。Ｓ・Ｓさんのお家の前を通る方が足を止めて、微笑む光景が目に見えます。



栃木／Ｍ・Ｋさん／３９歳／女性

6月に第一子となる女の子を出産しました。子育ては大変です。でも娘の笑っている顔を見ると癒されます。



コメント

ご出産おめでとうございます。生まれてから約5か月となると、そろそろ首が据わる時期になるのでしょうか。これからぐんぐん成長する姿を見るのがとても楽しみです。



このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またＪＡについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

初秋の秋川溪谷で散策楽しむ

JAしもつけ女性会



秋川溪谷の名所「石舟橋」を渡る会員ら

荒川君代会長コメント

今回も今年4月に行った春の全体ハイキングと同様に、会員同士が相互に親睦を深められたのではないかと思います。今後も人と人のつながりを大切に、女性会の活動の輪を広げて行きたいです。

JAしもつけ女性会は9月6日、東京都あきる野市で秋の全体ハイキングを行いました。会員84人が参加。仲間とともに初秋の秋川溪谷散策を楽しみました。なお、この活動は、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。

会員らは、同溪谷の名所である「石舟橋」などを巡りながら、山の景色を楽しみ、仲間と親睦を深めました。



読者からのお便り



コメント大賞

都賀／T・Tさん／62歳／女性

先月号の「しもつけ」広報誌に『JA ふれあいまつり5年ぶりに開催』が目にとまりました。私たち夫婦も5年ぶりに美味しいものを購入しようと思っています。いまから楽しみです。

コメント

私たち職員も開催を心待ちにしていました。現在、開催に向けて着々と準備が進んでいます。日頃の感謝を込めて、皆さまを精一杯おもてなしいたします。ご来場をお待ちしております。組合員の皆さま抽選券ハガキを忘れずにご持参ください。



都賀／A・Kさん／68歳／女性

大平中央小5年生の田植から収穫までの体験学習の記事を読み、「お米を大切に食べようという気持ちが芽生えた」というコメントがありました。本当に良い経験をしたと思います。稲刈の喜びが目に見えました。ちなみにわが家も新米を食べています。

コメント

実はこの時私も稲刈体験をさせていただきました。実際に体験してみると根気がいる作業であると実感するとともに、改めて食の大切さを知るきっかけとなりました。児童たちもきっと食や農業に対する考え方が変わった機会となったと思います。



准組合員の声取り入れ自己改革を推進 准組合員モニター制度第2回活動



直売所について意見を出し合う参加者

准組合員によるJA理解の促進や組合員・利用者の視点に立った事業運営、商品・サービスの提供を図るべく、JAしもつけは2023年、准組合員モニター制度をスタートしました。9月27日、第2回目の活動として、農産物直売所の利用体験をもとに意見交換を行いました。自らが各地区の農産物直売所を利用した際に感じた、店舗内外の見た目や商品の品ぞろえ、従業員の接客などについて積極的に意見を交えました。

窓口対応のスキルアップを目指す スマサポロープレ発表会



競技に臨む最優秀賞の中村さん

JAしもつけは9月22日、共済窓口担当者のレベルアップや意欲向上を目指し、アプロニーで「スマイルサポーターロールプレイング発表会」を開きました。

各支店からの代表者8人が日頃培った窓口対応の技術を披露。競技結果は左記の通りです。（敬称略）

- ◆最優秀賞 中村啓子（栃木西支店）
- ◆優秀賞 寺内美結（壬生支店）
- ◆優秀賞 橋本彩花（大平支店）

JAでは、これからも窓口職員の育成に力を入れ、利用者の皆さまに合った商品サービスを提案できるよう取り組んでまいります。

葬祭ホールを会場にハーバリウム教室 JAしもつけフレッシュミズ「菜の花会」



ハーバリウム作りを楽しむ会員

JAしもつけのフレッシュミズ組織「菜の花会」は10月3日、ひらやなぎホールで「ハーバリウム教室」を開きました。会員12人が参加しました。参加者は、講師の説明のもと色とりどりの花や葉を容器に詰め、最後に保存用の専用オイルに浸し、ふた部分にリボンを結び、作品を完成させました。

直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



冬到来!! 冬の旬がおいしい季節がやってきました!!
“ほっこり”冬の味覚祭り♪!!

11月25日(土)~26日(日)の2日間

☆11月中旬からは大人気! 地場産のイチゴも店頭に並びます!



冬は煮込み料理でみんな“ほっこり”これから旬のおいしい野菜を紹介!

キャベツ



キャベツは煮るとトロトロ♪甘くておいしくなります!

ブロッコリー



電子レンジで加熱するだけでおいしい食材♪茎からは出汁もできます!

キノコ類



香り、うまみの強いキノコを料理に使うと深い味わいになります♪

期間中

ポチカポイント 3倍



直売所の場所を知りたい方はHPからチェック



直売所 食コラム

冬はやっぱりお鍋! 旬の野菜で彩り豊かに!

気温が下がり、体が冷えるこの季節。体の内側からポカポカ温めてくれるお鍋は強い味方です♪今回は鍋におすすめの野菜3点をご紹介します!



カブ



煮ると出汁をたっぷりと吸い、トロトロジューシーに♪

トマト



鍋に入れるとサッパリおいしく召し上がれます♪

大根



大根おろしで「みぞれ鍋」にしてもおいしくいただけます♪

JAしもつけ青果店 11月下旬よりイチゴ販売予定

オンラインショップ「JAしもつけ青果店」では、11月下旬からイチゴの取り扱いがスタートする予定です。詳しくは右のQRコードからご覧ください。

JAしもつけのホームページにバナーがありますので、そちらからもご覧になれます。



11月の ポチカ ポイント3倍デー

11月8日(水)・11日(土)
22日(水)・25日(土)

ひもつけ文芸

俳句

【壬生俳句愛好会】

酔ばらった父ちゃんにはハイッ
ハイッと云っている
金子ケイ
何よりも口の達者な八十路婆（ぼば）
戸崎みどり
大戦中に育（そだ）ちし男の
伊沢克明
大いびき

【渋柿栃木支部】

歷程の詩人の家や賢治の忌
関口了平
良寛も子等も来そうな荻田かな
大橋正義
サックスの軽きながれや虫の夜
大出義子
賢治忌や空へ帯なす夜汽車の灯
田中政子
墓前への杖を頼りの秋彼岸
熊倉敬枝
しゃりしゃりと生地截ち進む夜長かな
川俣ミチ子
到来の新米先ずは仏前に
関塚トヨ子
人権を尊ぶ歌碑や秋の声
渡邊きよし
蕎麦の花真白し里や賢治の忌
トシ子
雑兵の槍の稲架（ぼっち）や会津領
岩瀬とき子

【大杉句会】

新米や茶碗の粒を流し飲む
知久新一
宅配のランチは初のとろろそば
福田千代
息づまるばかりに匂ふ菊花展
高橋みち子

野分して心さびしく書を読まん
佐藤榮江

【三杉句会】

教え子の持参新米噛み締める
大橋正義
花萩や娘腑分（ふわけ）の地蔵尊
岩瀬とき子
県都走る路面電車や秋うらら
熊倉敬枝

【うづま吟社】

仏壇を合祀に郷の秋彼岸
黒川弘賢
牧場の空に沸き立つ赤とんぼ
大出義子
新米を炊きて夜勤の明けを待つ
村田祐紀
草の花の束わたさるる車椅子
小出典子
合掌造りの白川郷や赤とんぼ
太島秀子
見つかりてこそ花野のかくれんぼ
大関由紀江
振りむきて月の高さや影法師
高橋みち子
秋天や杜に鎮もる堂宇かな
島田和子
新蕎麦や古き民家の大座敷
渡邊きよし
母の技継ぐ姉卒寿走り蕎麦
岩瀬とき子

川柳

長き夏四季から秋が消えるのか

いなりずし姿形は米俵

上岡隆三（藤岡）
黒須笑夢（大平）

短歌

カモむれてみずのながれにハクチョウも
ひとのいとなみにてくらしおり

山川勝三（壬生）

二年間無事に通ったシルバー大卒業生の一
人となりて
泉 幸代（栃木）

やっと来た涼しき朝にほっとする一刷

毛の雲三轟の山に
木村陽子（岩舟）

かく永き日々有難くひたすらにおごら

ず比べず寿命賜る
石川トク（藤岡）



短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
どしどしお寄せ下さい。
締め切りは毎月8日、一人一首（句）でお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。

お天気カレンダー

春のような晴天

そろそろ木枯らしが吹き始める季節ですね。11月8日は二十四節気の立冬で、冬の入り口です。

厳しい冬を前に、高気圧に覆われて穏やかに晴れる日は貴重です。この時期の暖かい晴れを「小春日和」といいます。「春」という字が入っていますが、晩秋から初冬に使う言葉です。

江戸に似た街のことを「小江戸」と呼び、京都に似た街のことを「小京都」と呼ぶように、「小」を付けることで「～に似た」という意味になります。これと同じように、小春日和とは本当の春ではありませんが、春に似た日和という意味になります。

11月22日は二十四節気の小雪（しょうせつ）です。本格的な雪の季節はもう少し先ですが、小春日和の日に冬を迎える準備を進めておきたいところです。

気象予報士 ● 檜山 靖洋



JAしもつけ

取扱期間

令和5年11月1日(水) ▶ 令和6年1月31日(水)



ウィンターキャンペーン

金利上乘せ定期貯金 新たな資金でのお預入に限ります

対象者：個人の方 預入期間：1年 20万円以上の新規資金

1

当JA
組合員の方

新たに加入
された方含む

2

当JAに
年金指定口座
を有する方

新たに口座を
指定された方も含む

3

JAカードをご契約
いただいている方
一体型・単体型

新たにご契約
いただいた方も含む

4

NISA口座を
ご契約いただ
いている方

新たにご契約
いただいた方も含む

新規資金かつ ① ② ③ ④ いずれかに該当する方

年 **0.10** %

(税引後 年0.079%)

※原則として中途解約はできません。やむを得ず中途解約する場合はJA貯金規定の利率を適用します。
※お利息に20.315% (国税15.315%, 地方税5%) の分離課税がかかります。
※詳しい内容は、店頭の商品概要説明書をご覧ください。 ※詳しくは、窓口にお尋ねください。



JAしもつけ

シモンちゃん

栃木駅前支店 TEL.0282-20-8821
都賀支店 TEL.0282-27-5611
藤岡支店 TEL.0282-62-4333

栃木東支店 TEL.0282-27-2525
壬生支店 TEL.0282-82-1111
岩舟支店 TEL.0282-55-3333

栃木西支店 TEL.0282-31-1794
大平支店 TEL.0282-43-2344
金融共済部貯金為替課 TEL.0282-24-1183

JAは農家以外の方でもご利用いただけます。詳しくは最寄りの支店窓口へ。

■ ■ ■ 葬祭センターニュース ■ ■ ■

永年にわたり大切にしてきた人形たちに感謝伝える 人形供養祭を各地区葬祭ホールで開催



J Aしもつけ管内の全葬祭ホール7か所で、9月10日、10月9日に人形供養祭を開きました。事前に申し込みをした葬儀特別会員「みどりの会」会員が、愛着のある人形やぬいぐるみ、ペットの遺影写真などを持ち込み、僧侶による読経を受けました。思い入れのあふれる品々との最後の別れを惜しみました。



愛着のある人形たちに最後の別れを告げる会員

供養料金は100円以上とし、全額J A管内栃木市と壬生町の社会福祉協議会へ寄付しました。



「エンディングノート」の書き方学ぶ おおひらホールで「終活セミナー」開催

葬祭ホールのさらなる有効活用につなげようと、J Aしもつけは9月10日、おおひらホールで組合員向けの「終活セミナー」を開きました。事前



講師の説明に聴き入る参加者

に応募した23人が参加。N P O法人スマイル理事長で相続診断士の野田精一氏を講師に迎え「エンディングノート」の書き方をテーマに終活に関する知識を深めました。

購買品購入に伴う

適格請求書(インボイス)の取り扱いについて

令和5年10月よりインボイス制度(適格請求書等保存方式)が開始され、課税事業者が仕入れ税額控除を適用する要件として、適格請求書(インボイス)の保存が義務付けられました。

それに伴い、当組合で購買品を購入いただいた場合、「**購買品送り状**」を**適格請求書(インボイス)**として発行いたします。課税事業者の方につきましては、「**購買品送り状**」を**適正に保存**していただきますようお願い申し上げます。

※なお、別途購買品の請求書発行をご希望の場合も、当該請求書のみではインボイスとしての要件を満たしませんので、必ず「購買品送り状」の保存をお願い申し上げます。

お問い合わせ 各地区営農経済センター 経済店舗へお願いします。

栃木地区営農経済センター 0282-27-7771

都賀地区営農経済センター 0282-27-5792

壬生地区営農経済センター 0282-82-2981

大平地区営農経済センター 0282-43-0803

藤岡地区営農経済センター 0282-62-4336

岩舟地区営農経済センター 0282-55-5518





全農とちぎ

2023

県南地区 秋冬期 合同展示会

12/8(金) 9(土)

AM9:00 ~ PM3:00

会場 **JAおやま 思川カントリーエレベーター**

おやま・しもつけ広域農機センター
合同で開催します

皆様のお越しを
お待ちしております。

お買得商品コーナー

会場案内図

JA おやま 思川
カントリーエレベーター
住所：小山市大字黒本 120-1

お問合せ先
全農とちぎ
おやま広域農機センター
TEL.0285-38-2029

お問合せ先
全農とちぎ
しもつけ広域農機センター
TEL.0282-29-7033

共同購入 第3弾

生産者&JA 共同購入コンバイン 開発中!!

全国の生産者の需要結集にむけ、購入意向を確認する取り組みを実施し、**2,500件を上回る購入したいという声をいただきました。**本取り組みにおける「生産者の皆様の期待の声」を低価格実現につなげていきます。令和6年1月以降の製品発表をご期待ください。

令和4年4月から7月
全国7千件以上の生産者アンケートおよび稲作生産者との意見交換

令和5年7月まで
購入意向の確認

令和6年1月以降
製品と価格のご案内

令和4年9月
国内メーカーへの開発要求

令和6年4月以降
出荷開始(予定)

要求した主な機能

- 4条刈50馬力クラス
- 車体水平制御
- 幅広クローラ
- 刈取オートクラッチ
- 掻き込みベダル・スイッチ
- オーガ自動制御(旋回、収納)
- 大型後方ミラー(左右)
- 1日作業可能な燃料タンク(概ね6時間程度を想定)

Q 農業機械の共同購入とは?

A JAグループで生産者の需要をとらめ、全農が生産者の代理人として一括発注・仕入をおこなうことで、製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元する取り組みです。共同購入型として選定された機械はどなたでも購入いただけます。



共同購入コンバイン(イメージ)

JAグループ / 全農

第1・3・5土曜日限定

お気軽にお立ち寄りください!!
ご来店お待ちしております!!



エンジンオイル交換 キャンペーン 実施中

キャンペーン対象車料金 (工賃込価格)

軽自動車
乗用車
1BOX車
RV車
小型バン
トラック
(最大積載量1トンまで!)

軽自動車(バン、トラック含む)

1,100円 (税込)

～排気量2000cc

2,200円 (税込)

～排気量2500cc

2,750円 (税込)

～排気量1500cc

1,650円 (税込)

～排気量3000cc

3,300円 (税込)

納得できる価格で安心の車検。
JA 車検で安心のカーライフ!



特典

車検整備時オイル交換

1,650円 (税込)

(軽自動車1,100円)にて実施させていただきます!



■車検基本点検料金 ※受入検査後追加整備が必要となった場合は別途お見積もりさせていただきます。

クラス	軽自動車	小型 1500ccまで	普通 2000ccまで
車種例	アルト、ワゴンR ミニキャブなど	スイフト、フィット ヴィッツなど	クラウン、アルファードなど
基本点検料	15,400円	18,150円	24,200円
総合検査料	5,500円	5,500円	5,500円
小計	20,900円	23,650円	29,700円

■法定費用及び諸費用 ※エコカー減免適用の場合、重量税が減額となります。
※新車登録から13年超の車輌は重量税が加算されます。

車輌重量	軽自動車	～1トンまで	～1.5トンまで
自動車重量税	5,000円	16,400円	24,600円
自賠責保険料	17,540円	17,650円	17,650円
検査登録印紙代	1,800円	1,800円	1,800円
車検手数料	11,000円	11,000円	11,000円
小計	35,340円	46,850円	55,050円



オートパル 県南
株式会社 農協共同自動車整備センター
TEL:0282-25-2621 栃木市高谷町304-5

国内全メーカー

新車

中古車

お取り扱いしております。

11月しもつけインフォメーション

第7回 理事会報告

日 時：令和5年9月29日（金）
午後1時30分より
場 所：アプロニー5階 エメラルドホール

- (1)8月末実績検討について
- (2)当組合における取引のリスク評価書の見直しについて
- (3)令和5年産直売米の流通経費見通しについて
- (4)投資信託等関係規程の一部改正について
- (5)組合と理事との契約について
- (6)その他

JAしもつけ

年金相談会のご案内

年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が無料でご相談をお受けします。

無料

日時および会場

大平支店

令和5年12月3日(日)
栃木市大平町西野田1-6
Tel(43)2344

栃木東支店

令和5年12月10日(日)
栃木市大宮町1420-1
Tel(27)2525

9:00～15:00



何歳からもらえる
手続は、
どうしたらいいの?

※予約が必要な場合がありますので事前に各支店にご連絡の上お越しください

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

年金証書 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、より具体的な相談ができます。

休日ローン相談会のご案内

毎月第2土曜日・第4日曜日

9:00～16:00

マイホームの新築・購入、リフォーム、他金融機関からの住宅ローンのお借換などご相談承ります！
マイカー、教育資金のご相談も承ります！！お取引はこれからというお客様もお気軽に相談ください。

日時および会場

アプロニー2階 ローン相談コーナー

栃木市河合町3-26 お問い合わせ：0282-24-1084

栃木労働局からのお知らせ

※事業場の見やすい場所に掲示してください。

栃木県最低賃金



とちまるくん ©栃木県

時間
額

954 円

発効日：令和5年10月1日

☒必ずチェック 最低賃金 ☒使用者も ☒労働者も
(最低賃金は常時作業場の見やすい場所に掲示する等により周知しなければなりません)

- 栃木県内で事業を営むすべての使用者及び事業場で働くすべての労働者に適用されます。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反となり処罰されることがあります。
- 最低賃金には、精皆手当・通勤手当・家族手当・臨時に支払われる賃金及び時間外割増賃金等は含まれません。
- 詳しくは、栃木労働局労働基準部賃金室（電話028-634-9109）又は最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

栃木労働局
最低賃金特集ページ



11月 今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

令和6年度 准組合員モニター

准組合員の皆さん あなたの声をより良いJA事業の実現に活かしてください

募集

JAを利用する准組合員との継続的な意見交換を通じ、准組合員のJA理解の促進と組合員・利用者の視点に立った事業運営、商品・サービスの提供を図るため、准組合員モニターを募集いたします。

お申込み・お問い合わせ

JAしもつけホームページ内バナーからお願いいたします

<https://www.ja-shimotsuke.jp>

※モニター候補者応募フォームに必須事項を入力して下さい



応募資格

JAしもつけ管内にお住まいの20歳以上の准組合員

活動内容

JA各事業の商品やサービスについてのモニター活動（意見交換会やアンケート等を通じて実施）

活動任期

令和6年1月から令和6年12月まで

募集人数

7人程度

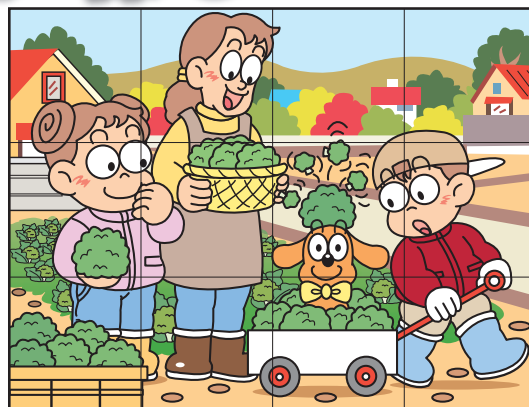
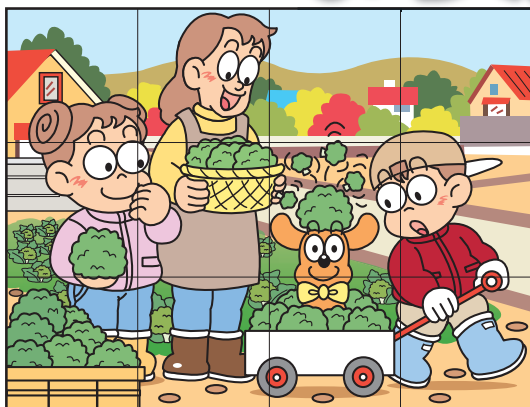
募集期間

令和5年5月から令和5年11月まで

その他

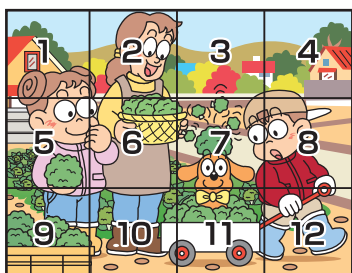
応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。モニターにご参加いただいた方には、JAしもつけ産の農畜産物等の記念品をご用意いたします。

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



10月号

クロスワードパズルの答え

A B C D E
カ ラ ス ウ リ

「読者からのお便り」「まちがい探し（クロスワードパズル）」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日（20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日）必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

10月号の
当選者

10月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

👑 安生 和子さん（都賀）

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町 2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

先日、健康診断の結果が返ってきました。結果は特に異常なしでした。しかし、日頃から運動等はしていないため、改めて健康について考える機会となりました。栄養バランスのとれた食事、適度な運動を心がけ、来年も健康体で！（編集担当 N）

No.295

令和5年11月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180